

サー キュ ラー オオサカ

Circular OSAKA

2022
Spring
vol.311



SNS
はじめ
ました!

大阪府赤十字血液センター 公式Facebook

大阪府赤十字血液センター 公式Twitter



気象予報士 片平敦さん(右)と、けんけつちゃん

Topics

献血バスについて

ひろがれ 献血の輪!

気象予報士 片平敦さんインタビュー

マンガで けんけつちゃんの献血リポート

わかる!! 天気と献血にまつわるエトセトラ

●プレゼントコーナー

●健康レシピ おちゃのこ菜々『豚肉のレモンバター炒め』

●血液センターからのお知らせ

●編集後記



大阪府赤十字血液センター

日本赤十字社

人間を救うのは、人間だ。



大阪府赤十字血液センターからの情報や、
血液にまつわる意外なお話をご紹介していきます。

T opics

献血バスについて

日本赤十字社では、16~69歳まで*の健康な方に献血のご協力をお願いしており、毎日稼働している献血バスと常設の施設にて受け付けを行っています。

献血バスは、正しくは「移動採血車」といい、内部にはベッドを始め献血をするためのいろいろな機器が設置されています。そして、献血バスは駅前や繁華街など人が多く集まる場所や、企業や学校などの集団献血のご協力ををしていただける場所で活躍しています。今回は大阪府赤十字血液センターで活躍している献血バスについてご紹介いたします。

*65歳以上の方の献血については、献血いただく方の健康を考慮し60~64歳の間に献血経験がある方に限ります。

1 献血バス総保有台数

大阪府内では、大阪府赤十字血液センター(大阪市城東区)以外に北大阪事業所(茨木市)と南大阪事業所(貝塚市)の3か所の施設があり、合計13台の献血バスを所有しています。



4 装備品・機器類

採血装置やベッド、検診用具、PC機器、AED等を搭載しています。



2 年間稼働数 年間 2,882稼働 (2020年度)

3 車両の仕様

特殊車両に分類され、車体後方に大きなディーゼルエンジンを搭載しています。発電機や冷暖房装置も大きなものが搭載されています。総重量は約10トンもあり、長さも約9mもあります。



5 日本宝くじ協会寄贈

今回、撮影モデルに使われた献血バスは、日本宝くじ協会から寄贈された車「宝くじ号」です。バス車体横には、献血ちゃんとクウちゃんが描かれています。お見かけの際にはぜひご協力をよろしくお願いいたします！



ひろがれ
献血の輪!

気象予報士 片平敦さん インタビュー

関西テレビ「報道ランナー」にて気象予報士として関西のお天気を見守られている片平さんに趣味の献血についてお聞きしました。

①献血をするようになったきっかけを教えていただけますか?(*ちなみに初めて献血された場所はどこでしたか?)

きっかけは、高校生の時に献血バスが学校に来たことです。献血をしようと思いましたがその日は残念ながら献血をすることができませんでした。それからも献血をしたいという気持ちを持ち続け、ようやく2年前の秋に献血ルームで献血ができました。高校生から2年前まで年月を要しましたが献血への思いを持ち続けられたのは、たまたま学生時代の友人が日赤に就職したこと、妹がよく献血をしていることが献血を身近に感じさせていたのだと思います。でも、一番のきっかけは、「人のお役に立つことがしたい」との思いが大きかったのだと思います。

②初めて献血をされた時の感想をお聞かせください。

最初はドキドキしましたが協力させていただいたのが全血献血(400mL)であったこともあり、あっという間に終了したなと思いました。それに最初から最後までとても居心地が良かったです。



気象予報士
片平さん(右)

けんけつちゃんの献血リポート

天気と献血にまつわるエトセトラ

ある日

今日も多くの方が
献血にご協力して
くれているだっち

けんけつちゃん

ポカポカ

そうじゃな
たくさんの方に
協力してもらえたので、
医療機関に滞りなく
輸血用血液を届けることが
できそうじゃ

Dr.ブラッド

別の一
ナ

!?

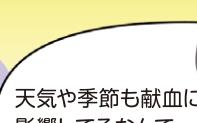
今日は献血協力者が
少ないだっち
どうしてだっち？

同じ献血会場でも天候によって
左右されてしまう時もあるのじゃ

雨の日や寒さ・暑さの厳しい季節は
献血に協力いただく方が
少なくなってしまうのじゃ

でも、輸血を必要としている患者さんには、
天気も季節も関係なく、
定期的に輸血用血液が必要なんじゃ

だから、献血に協力していただく方も、
毎日一定の方々の協力が必要なんじゃ



天気や季節も献血に
影響してるなんて
知らなかつたっち

3 (大阪府内では毎日1,100人以上の方の献血協力が必要です)

これは、これは、
お天気キャスターの
片平さんじゃな

お天気の人
だっち
じゃ、たくさんの人に
献血してもらえるよう、
片平さんにお願いして
毎日いい天気に
してもらうだっち！

いや～、
…それはちょっと
困ったなあ…

5

あつ！?

そだつち
これを使って
もううだつち～～～！

けんけつちゃん型てるてる坊主
けんけつ日和くん!!
(ロボタイプ)

それはすごく
効きそう
じゃな
ですね



点で同じかと思うのですが、片平さんにとって献血とは
なんでしょうか？

一言で表現するのであれば「身近なボランティア」です。災害時に現地へ行き、ボランティアをすることはなかなかハードルが高いと思います。しかし、献血はすぐに行くことができ、協力をすることができるので本当に「身近なボランティア」だなと思います。また私は気象予報士として、災害時には天気予報で命を守る・救う解説を心掛けていますが献血は私にとって天気予報とは違う、もう一つの命を救う手段であると考えております。私は防災の講義をする際、日常の中に防災を取り入れてほしいと伝えるのですが献血も同じで日常の中に献血を取り入れていただければいいなと思います。

⑥.最後に片平さんが得意とするダジャレで読者に献血のPRをお願いいたします。

ダジャレではなく、大喜利に近くになりますがこの記事がきっかけで一人でも多くの方が献血をしていただき、人生の転機（天気）を迎えていただければ嬉しいです！！



④.周囲の方々に定期的に献血をしていることを話されたり、献血を推進されたりといったことはありますか？

気軽に「人のお役に立つこと」ができるなら定期的にしないという考えはなかったです!!また私にとって、読書など自分時間としてゆっくり過ごせる癒しの時間となっています。(笑)それに現在は事前に予約をすることができるので待ち時間がなく、予定が組みやすいため、空き時間を利用してよく行かせていただいております。また密を避けることができるのです安心です!!

⑤.片平さんのプロフィールを拝読し、災害時には命を守る解説を心がけ『天気の町医者』を目指しておられることが災害現場での現地調査に尽力されていることを知ったのですが、命を救う守るということを普段から意識されておられるように感じました。献血も命を救う守るという

献血をした日は家族や職場の人に献血したことを話しています。子供が献血ができる年齢になれば親子で一緒に献血したいですね!!またSNSを通じて献血の必要性などを発信させていただいております。微力ながら引き続き、発信していきたいと思います。

⑥.最後に片平さんが得意とするダジャレで読者に献血のPRをお願いいたします。

